

第 25 回学術集会プログラム

12月3日（月曜日）

○ 理事会・評議員会 12:30-13:20 (3号館教授会室)
(理事、評議員の方は、3号館教授会室にお集まりください。)

◎開会挨拶 菅野 茂 会長 13:30 (3号館教授会室)

◎ シンポジウム 13:35-15:55 (3号館教授会室)

テーマ：日本在来馬の現在と活用の道

座長 近藤誠司（北海道大学）

●日本在来馬の現状と登録管理

山下大輔（日本馬事協会）

●御崎馬について

秋田 優（串間市文化財専門員）

●木曾馬について

竹田謙一（信州大学）

●北海道和種馬について

近藤誠司（北海道大学）

●日本在来馬はどこから来たか？

戸崎晃明（競走馬理化学研究所）

◎ 一般口演 16:00-17:30 (3号館教授会室)

16:00-16:30

座長：森 達也（日本装削蹄協会）

1 誘電泳動現象を利用したウマ白血病超早期診断の可能性

山川 烈（ファジィシステム研究所）

2 蹄葉炎新規治療薬としてのNF- κ B阻害剤の効果解析

松田 彬ほか（東京農工大学、JRA 栗東トレーニング・センター）

3 蹄骨炎に対するマゴットセラピー及びシガフーズ接着蹄鉄の適応例

齋藤重彰ほか（大和高原動物診療所）

16:30-16:50

座長：石原章和 (The Ohio State University)

- 4 サラブレッド種馬の卵巢摘出術における単孔式腹腔鏡手術の検討
上林義範ほか (帯広畜産大学、岐阜大学)
- 5 馬の立位腹腔鏡視手術における medetomidine - tramadol 静脈注射法
ならびに medetomidine - butorphanol 静脈注射法の比較
徐 鍾筆ほか (帯広畜産大学、岐阜大学)

16:50-17:30

座長：服巻滋之 (ハラマキファームクリニック)

- 6 ウマの骨および関節軟骨に対する生体組織工学を用いた再生医療の応用
都築 直ほか (帯広畜産大学、岐阜大学、京都大学)
- 7 馬の距骨外側滑車の関節軟骨欠損に対する生体組織工学を用いた
2層法の影響
田邊貴史ほか (帯広畜産大学、岐阜大学、京都大学)
- 8 飛節における肢軸異常矯正術を行った2症例
佐藤正人ほか (NOSAI 日高家畜診療センター)
- 9 細胞由来遺伝子療法による馬の骨疾患の治療
石原章和ほか (The Ohio State University, Columbus Children's Hospital,
Columbus, Ohio, USA)

●懇親会

18:00 -

(生協第2食堂、2F)

12月4日（火曜日）

◎ 一般口演

8:30-11:00

（弥生講堂）

8:30-9:00

座長：石田信繁（JRA 競走馬総合研究所）

10 東京大学附属牧場繋養馬における放射性セシウム集積状況
橘由里香ほか（東京大学）

11 北海道日高管内における馬伝染性子宮炎対策の推進

小山毅ほか（北海道日高家畜保健衛生所、北海道網走家畜保健衛生所）

12 ウマにおけるドーパミン受容体 D4 遺伝子の品種間比較

堀裕亮ほか（京都大学、岐阜大学、長崎県立北松農業高等学校、競走馬
理化学研究所、Pusan National University、東京大学、京都大学）

9:00-9:30

座長：松井 朗（JRA 競走馬総合研究所）

13 東京大学附属牧場におけるクリオージョ生産の履歴
遠藤麻衣子ほか（東京大学）

14 子馬の誕生日の違いを考慮する補正法をほどこしたサラブレッド標準発育曲線関数

小野田智昭ほか（京都大学、日本軽種馬協会、JRA ファシリティーズ株式会社
元 JRA 日高育成牧場、JRA 日高育成牧場、JRA 競走馬総合研究所）

15 馬体重推定式の検討

河合敦子ほか（ホースベッツ、桑田動物病院、大阪コミュニケーションアート
JRA 美浦トレーニング・センター、エムズパートナー十勝ドラフト
ホースクリニック、NOSAI 日高家畜診療センター）

9:30-10:00

座長：楠施 良（日本装削蹄協会）

16 建築系刊行物から見る競馬場の位置づけと評価の変化に関する研究
林 正樹（まちづくり研究者）

17 人工馬場素材のメンテナンス方法に関する検討

長尾敏之ほか（日本道路株式会社）

- 18 日本における馬車の現状
堀口尚史 (協和病院)

10:00-10:30

座長：末崎真澄 (馬事文化財団)

- 19 エドワード皇太子と「名馬」ワイキキー
田島芳郎 (フリーランス)
- 20 古代ローマ時代の競走馬の名前と肖像画
中西麻澄 (東京大学)
- 21 日本の古墳時代および古代における家畜馬の移動性の復元
覚張隆史ほか (東京大学総合研究博物館、奈良文化財研究所)

10:30-11:00

座長：局 博一 (東京大学)

- 22 馬の売買手続と法律問題
八木由里 (八木法律事務所)
- 23 乗馬愛好者の馬に対する愛着スコア (LAPS) の傾向 (予備調査)
幸田郁代ほか (帝京科学大学)
- 24 アメリカンミニチュアホースを活用した社会貢献活動
佐野芳ほか (東京農工大学)

◎定時総会

11:00-12:00

(弥生講堂)

(昼休み)

◎ **一般口演**

13:00-17:10

(3号館教授会室)

13:00-13:40

座長：桑野睦敏 (JRA 競走馬総合研究所)

- 25 馬羊膜同種移植を用いた馬の重度角膜疾患に対する深部前層角膜切除術
辻田裕規ほか (フロリダ大学、葉月会動物医療センター、松原動物病院)

- 26 臼歯の過削により咀嚼不能、かつコントロール不良となった競走馬の一例
－ コレクティブデンタルケアの抱える問題 －
伊藤桃子（せりの馬診療所）
- 27 リンパ腫によりブドウ膜炎を呈した木曾馬の一症例
古川寿郎ほか（協同乳業、まきばカフェ、野村獣医科医院）
- 28 6頭の常同症罹患馬への塩酸フルオキシセチン短期投与による治療効果
富岡美千子ほか（北里大学）

13:40-14:10

座長：佐藤文夫（JRA 日高育成牧場）

- 29 運動にともなうサラブレッドの骨格筋タンパク質合成活性の変化
小川友浩ほか（宇都宮大学、東京農工大学、JRA 競走馬総合研究所）
- 30 気候の異なる条件下で育成されたサラブレッド種の成長と内分泌学的変化
に関する研究
水上寛健ほか（東京農工大学、JRA 日高育成牧場、岐阜大学、JRA 宮崎育成牧場）
- 31 雌雄アメリカンミニチュアホースの血中生殖関連ホルモン濃度の通年性変化
藤井一希ほか（東京農工大学、岐阜大学）

14:10-14:40

座長：片山芳也（JRA 競走馬総合研究所栃木支所）

- 32 長崎県対馬で飼養される対州馬の消化管内寄生虫相
上沢 彩ほか（日本大学、対馬市役所）
- 33 プロバイオティクスの経口投与が成馬の腸内環境に与える影響
石坂さおりほか（東京農工大学）
- 34 昼夜放牧飼養下におけるサラブレッド種繁殖雌馬の水溶性炭水化物摂取量
および糞発酵性状
宮崎博貴ほか（帯広畜産大学〈現株式会社ホクチク〉、日高農業改良普及センター
〈現石狩農業改良普及センター江別分室〉、JRA日高育成牧場、帯広畜産大学）

（休憩）

14:40-14:50

14:50-15:20

座長：石井三都夫（帯広畜産大学）

- 35 *In vitro*におけるプロジェステロンが馬リンパ球に及ぼす作用とアミノ酸代謝
前田洋佑ほか（北里大学、JRA 日高育成牧場）
- 36 サラブレッド新生子馬における出生直後からの免疫状態の経時的変化
金井功太ほか（北里大学、JRA 競走馬総合研究所、JRA 日高育成牧場）
- 37 ウマ胎子性腺肥大化現象におけるアクチビンの生理的役割に関する研究
Promod Dhakal ほか（東京農工大学、岐阜大学、JRA 日高育成牧場
社台コーポレーション、酪農学園大学）

15:20-15:40

座長：桑原正貴（東京大学）

- 38 サラブレッドの運動負荷による酸化ストレスおよび抗酸化能の変化
局 博一ほか（東京大学、JRA 競走馬総合研究所、JRA 日高育成牧場）
- 39 サラブレッド種の日常トレーニングの体調管理と術後管理における
血清 8OHdG/dG 比の有用性の検討
高木厚司ほか（九州大学、株式会社 TAS プロジェクト、合同会社 GRB
JRA 美浦トレーニング・センター）

15:40-16:10

座長：佐々木直樹（帯広畜産大学）

- 40 第1趾骨複雑骨折に対して創外固定手術を実施した1症例について
姉崎 亮（つくばレースホースクリニック）
- 41 ウォーキングバー法を用いた骨折治療について
椎名紀夫（椎名動物医院）
- 42 側頭舌骨骨関節症を罹患した5症例
齋藤芳裕ほか（大和高原動物診療所）

16:10-16:30

座長：小林光紀（BTC 日高事業所）

- 43 馬の近位指節間関節固定術における LCP および DCP の生体力学的比較
内山裕貴ほか（帯広畜産大学、岐阜大学）
- 44 馬の近位指節間関節固定術における LCP および生体組織工学の検討
山家崇史ほか（帯広畜産大学、岐阜大学、京都大学）

16:30-17:10

座長：南保泰雄（JRA 日高育成牧場）

- 45 重挽馬における乳汁 pH 値を用いた分娩日予測法の有用性と採乳が初乳 IgG 濃度に及ぼす影響
本田博代壽ほか（帯広畜産大学）
- 46 周産期の重挽馬における健康馬と産褥熱発症馬の臨床病理学的比較
滄木孝弘ほか（帯広畜産大学）
- 47 雄ウマの Testosterone(T)、Estradiol-17 β (E2)、卵胞刺激ホルモン(FSH)および黄体刺激ホルモン(LH)の血中濃度の通年性変動、日間変動および日内変動
登石裕子ほか（社台コーポレーション、東京農工大学）
- 48 サラブレッド種雌馬における分娩後排卵の生殖内分泌学的機構
原田健弘ほか（岐阜大学、東京農工大学、JRA 日高育成牧場）

◎馬臨床獣医師ワーキンググループ症例検討会 8:30-10:30 (3号館教授会室)

座長：笠嶋快周（JRA 競走馬総合研究所）・小林光紀（BTC 日高事業所）

- ・ **テーマ：馬の跛行診断 (Lameness in horses)**
- ・ **パネラー：齋藤重彰（大和高原動物診療所）**
蹄に起因する跛行
- 川崎和巳（JRA 美浦トレーニング・センター）**
感染に起因した跛行症例（化膿性関節炎・蹄冠膿瘍）
- 小林光紀（BTC 日高事業所）**
育成期サラブレッドの跛行
- 石原章和（オハイオ州立大学）**
力学的歩様解析による馬の後肢跛行と腰萎の鑑別診断
- 田上正明（社台ホースクリニック）**
屈腱腱鞘(Digital Sheath)における感染性腱鞘炎に対する
Tenoscopy（関節鏡）手術
- ・ **コメンテーター：Dr. Sue Dyson（Centre for Equine Studies, Animal Health Trust, UK）**

◎馬獣医師ワーキンググループ招待講演

13:00-15:00

(弥生講堂)

座長：笠嶋快周 (JRA 競走馬総合研究所)

テーマ：跛行診断における最近の進歩

講演者：Dr. Sue Dyson (Centre for Equine Studies, Animal Health Trust, UK)